

## 夏休みには夏休みだからこそできることを 1学期終業式

皆さん、1学期は本当にお疲れ様でした。どうか終業式を迎えることができできたことに、心から感謝します。

本日、終業式で児童に話したメッセージです。原田先生が結んでくれた「ソテツのおかげでいいことが起こりそうですね。」の言葉のとおり、2学期にも期待しています。

梅雨も明けて、夏休みにふさわしい暑い終業式となりましたね。ただ、今年は、放送での終業式で、皆さんのうれしそうな顔を見られないのが残念です。

さて、いよいよ明日から楽しい夏休みです。

校長先生も、夏休みがとても楽しみです。それは、夏休みでないとできないことがたくさんあるからです。

実は、校長先生は、先週、良城小の先生方に宿題を出しました。

それは、2学期から、この良城小学校がもっともっと楽しくてたまらない学校になるためにはどうしたらいいか、夏休みの間にじっくり考えて、いいアイデアを出しましょう、という宿題です。とても楽しい宿題でしょう？

先生方だけではありません。校長先生にも同じ宿題が出ています。それは工作です。

先生は、この夏休みの間に、2学期にみんなが学校に来たら、「ああ！」っと笑顔になるような楽しい「物」を作ろうと考えています。

ですから、校長先生は夏休みが楽しみでなりません。みなさんも日頃できないようなことを、たくさんやってみてくださいね。



校長先生からもう一つお願いがあります。

校長先生は、初めて学校の先生になった年の終業式の日、隣のクラスの子が、うれしくてはしゃぎすぎたせいか、家のエレベーターから落ちてしまうという事故が起こりました。終業式の放課後、無事に終わったとほっとしていた時に、事故の連絡がありました。そして、次の日に、その子が亡くなりました。

それを聞いた時のショックは、今でも忘れられません。隣のクラスでしたが、校長先生が体育を教えていて、その子はとても元気のいい3年生の男子でした。

夏休みで事故が多いのは最初の数日間です。4日前の日曜日には、隣の防府市で高校生のお兄ちゃんが、泳いではいけない川で泳いでいて、おぼれて亡くなりました。

夏休みは、楽しいと同時に、危険な休みでもあります。

みなさん一人ひとりが、我慢するところは我慢し、危ないことをしていたり、しそうな友達を見たら、注意し合って、楽しくてたまらない夏休みにしてくださいね。

9月1日朝、また「校長先生おはようございます！」という元気な挨拶で会いましょう。